**創価大学教育学会　第18回教育研究大会**

**研究発表申込要項・申込票及び発表抄録原稿作成要領**

1. 申込み手続き

別紙申込票に必要事項をご記入の上、**2019 年12月20日（金）**までに発表抄録とともに大会事務局

E-mail wwwsuesjp@gmail.comまでメールにて送付してください。

その後、本会より、1月上旬までに発表していただくかどうかについて、メールにて連絡いたします。

２．研究発表

1） 発表資格 ：研究発表の筆頭者（シンポジウムの場合は、企画者）が、大会申込の時点及び大会当日、当年度会費納入済みの本学会の会員であること

2） 発表形式 ：以下の2 形式による発表と自主シンポジウムがあります。

・「口頭発表」 発表時間20 分、質疑応答5分

・「ポスター発表」 発表時間（責任在籍時間）30 分

・自主シンポジウム　時間　120分または90分

３．発表抄録原稿作成要領及び原稿の取り扱いについて　※原稿見本参照

・ 　原稿はA4 サイズ１頁です。 以下の要領を原則に適宜作成して下さい。

・ 「題目（主題）」「題目（副題）」「氏名」「所属」「キーワード」はゴシック体とし、センタリングしてください。

・ 「題目（主題）」は1 行目に、「題目（副題）」は2 行目に14 ポイントで書いてください。副題がない場合は2 行目を空けてください。

・ 「氏名」は3 行目に記入し、連名の場合には筆頭発表者の氏名の前に○印をつけてください。

・ 「所属」は4 行目に、氏名の下にカッコでくくって書いてください。

連名の場合、発表者の所属が同一であれば、一つだけ記入してください。所属が学校の場合は、・・立小学校などと記入し、大学の場合には大学名のあとに学部あるいは研究科名を記入してください。

・ 「キーワード」はなるべくつけて下さい。「キーワード：」という見出しをつけ、3 語以上をカンマで区切って文末に記入してください。

・ 「本文」は明朝体、サイズは10 ポイントで書いてください。文字は下記のレイアウトに示す枠内に入れ、本文の字数は24 字×45 行×2 段組としてください。

・ 図・表・写真は合計面積が全体の１/3 を超えないようにしてください。

* 提出された抄録は、2020年3月末までに、本会HPの教育に関するコンテンツに掲載する予定です。

掲載前に、筆者宛、原稿確認を行ってから掲載しますが、あらかじめご承知おきください。

創価大学教育学会　第18回教育研究大会

**研究発表申込票**

**発表の形式**[ ] **口頭　・**[ ] **ポスター　（いずれかを選択してください）**

|  |  |
| --- | --- |
| **申込者（代表）氏名** | **申込者（代表）所属** |
|  |  |
| **申込者（代表）連絡先** |
| **住所** | 〒 |
| **電話番号** |  | **メールアドレス** |  |
| **連名発表者の有無　（　　　　）**※有無のどちらかをご記入下さい**「有」の場合は**以下に連名発表者の名前・所属を「**全員分」**ご記入下さい |
| **氏名** | **所属** | **本年度会費納入確認** |
|  |  | 有・無 |
|  |  | 有・無 |
|  |  | 有・無 |
|  |  | 有・無 |
|  |  | 有・無 |
|  |  | 有・無 |

**【発表タイトル】**

**【発表要旨（200字程度）】**

**＊申込票及び発表抄録原稿の送付をもって、抄録原稿のHP掲載承諾の意思表示とします。**

創価大学教育学会　第18回教育研究大会

**自主シンポジウム企画申込票**

**発表時間**[ ] **120分　・**[ ] **90分　（いずれかを選択してください）**

|  |  |
| --- | --- |
| **代表者・氏名** | **代表者・所属** |
|  |  |
| **申込者（代表）連絡先** |
| **住所** | 〒 |
| **電話番号** |  | **メールアドレス** |  |
| **自主シンポジウム****タイトル** |  |
| **企画趣旨（400字程度）** |
|  |
| **キーワード（３から５程度）** |
|  |
| **シンポジウム登壇者の氏名・所属・シンポジウムにおける役割** |
| **氏名** | **所属** | **本年度会費納入確認** | **役割****（必要に応じて適宜修正してください）** |
|  |  | 有・無 | 企画者 |
|  |  |  | 司会 |
|  |  |  | 話題提供者１ |
|  |  |  | 話題提供者２ |
|  |  |  | 話題提供者３ |
|  |  |  | 話題提供者４ |
|  |  |  | 指定討論者１ |
|  |  |  | 指定討論者２ |

＊申込票及び発表抄録原稿の送付をもって、抄録原稿のHP掲載承諾の意思表示とします。

（発表抄録原稿見本）

上余白30mm

口頭発表　ポスター発表　自主シンポジウム　←　該当するもののみ記載してください

題目（主題）

（副題）

○山田太郎 　　　　　　　　　　　山田花子

 （△■立小学校・中学校・高等学校） （●△大学■○研究科・学部）

**はじめに**

これは発表抄録原稿の見本です。字の大きさなどを記載してありますので、これを参考にして作成下さい。

**1.1 原稿のスタイルについて**

タイトル，著者を1段組とし，本文は24文字×45行の2段組として作成します。

文章中の各部のフォントサイズを表1(Table1)に、使用フォントの一覧を表2(Table2)に示しています。なお，英数字は全て半角とします。

Table 1

左余白25㎜

|  |  |
| --- | --- |
| 文章の種類 | フォントサイズ |
| タイトル | 14 pt |
| 著者・所属　 | 11 pt |
| セクション（見出し1） | 12 pt |
| サブセクション（見出し2） | 11 pt |
| 本文 | 10 pt |
| 図表のタイトル | 10 pt |
| キーワード | 10 pt |

Table 2

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | MS明朝 |
| セクション（見出し1） | MSゴシック |
| サブセクション（見出し2） |
| それ以外 | MS明朝 |

**2.2　図表について**

図表のタイトルは「図表番号」として挿入して下さい。タイトルのフォントサイズはTable1にあるように11 ptです。位置は，図(Fig).は下，表(Table)は上です。

Sample figure

Fig. 1 Sample figure

研究発表の場合は、

右余白25㎜

目的　方法　結果　考察　文献　など

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・自主シンポジウムの場合は、

企画趣旨　話題提供者の要旨　指定討論者の要旨

文献　など

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

キーワード：子ども、支援、保護者理解

下余白30mm